

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第145号



題字は岸信介先生書

2020年(令和2年)4月24日

発行/〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎0820(52)5800 FAX0820(52)5970

編集/議会広報委員会 印刷/キッショウ株式会社 <http://www.town.tabuse.lg.jp/> E-mail:gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp



例年のように桜は満開でしたが、人影はまばらでした。

3月定例議会	2P
委員会レポート (予算審査特別・総務文教・経済厚生)	4P
一般質問 7人の議員が町政を問う	8P
議会だより144号を読んでの感想	15P



▲携帯で簡単に議会のホームページにアクセスできます

一般会計当初予算は 58億5500万円

(前年度比2.3%増額)

3月定例会



本会議 (3月10日)

令和2年3月定例会は、3月10日から14日間の日程で開かれました。本定例会では令和2年度当初予算5件、令和元年度補正予算5件、条例11件、契約1件、その他5件、人事2件、の合計29件を審議しました。なお、初日の本会議では、7人の議員が一般質問を行いました。

町長提出議案

2年度当初予算

一般会計

予算総額58億5500万円で、前年度当初予算に比べ、1億3100万円の増額です。

(歳入)

町税は固定資産税が若干の増を見込み、前年度に比べ、1065万円増の17億4073万円です。

地方消費税交付金は消費税率引き上げの影響により、前年度に比べ、3500万円増の2億9000万円です。

地方交付税は、普通交付税を前年度に比べ7000万円増の、19億7500万円です。

国庫支出金はプレミアム付商品券事業の終了により、前年度に比べ、6066万円減の6億1673万円です。

県支出金は、前年度に比べ、603万円増の4億4152

万円です。

繰入金は、前年度に比べ5500万円増の7000万円です。

町債は、前年度に比べ3349万円増の3億8410万円です。

(歳出)

総務費は、光ファイバー網整備事業等により、前年度に比べ、1億9794万円増の9億6583万円です。

民生費は、町内幼稚園の支援事業等により、4464万円増の19億7201万円です。

農林水産業費は、漁港費減等により、前年度に比べ、5931万円減の、2億4470万円です。

土木費は、道路橋梁費等により、前年度に比べ、7130万円減の、6億1573万円です。

消防費は、前年度に比べ165万円減で、2億8732万円です。

教育費はスポーツセンター夜間照明設備改修事業等により、3707万円増で、5億2646万円です。

公債費は、3073万円減

の6億2087万円です。

特別会計
国民健康保険
前年度に比べ5076万円減の、18億7959万円です。
【全員賛成】

下水道事業
前年度に比べ6697万円減の、8億5702万円です。
【全員賛成】

介護保険
前年度に比べ3823万円減の、16億3560万円です。
【全員賛成】

後期高齢者医療
前年度に比べ2308万円増の3億1279万円です。
【全員賛成】

元年度補正予算

一般会計

6978万円増額し、予算総額62億4272万円とするものです。

(主な歳入補正)

町税
2400万円増

国庫支出金
3355万円増

県支出金

1249万円減

町債

8540万円増

(主な歳出補正)

総務費

2949万円減

民生費

4311万円減

農林水産業費

1448万円減

土木費

1333万円減

教育費

1億9491万円増

【全員賛成】

＝特別会計＝

いずれも事業内容確定または見込額に伴う所要の補正です。

【全員賛成】

条 例

田布施町総合計画策定検討委員会設置条例の作成について

【全員賛成】

田布施町監査委員に関する条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町個人番号及び特定個人情報保護に関する条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町職員定数条例の一部改正について

【全員賛成】

市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する規程を定める条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町介護保険条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町営住宅管理条例の一部改正について

【全員賛成】

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正について

【全員賛成】

契 約

工事請負契約の締結について

【全員賛成】

その他

町道路線の認定について

【全員賛成】

山口県市町総合事務組合の共同処理する事務及び規約の変更について

【全員賛成】

辺地総合整備計画(竹尾)について

【全員賛成】

辺地総合整備計画(小行司)について

【全員賛成】

辺地総合整備計画(真殿大國木)について

【全員賛成】

辺地総合整備計画とは

現在、インターネットサービスが利用できない地域(竹尾、小行司、真殿大國木)で、高速・大容量のインターネットサービスが利用できるように光ファイバー網を整備するための計画です。

人 事

人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い引き続き長迫 晃氏を推薦することに同意するものです。

【全員賛成】

教育長の任命

尾崎 龍彦教育長の退任に伴い、鳥枝 浩二氏を教育長に任命することに同意するものです。

【全員賛成】



鳥枝 浩二氏

議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会(3月・6月・9月・12月)と必要がある場合に開かれる臨時会があります。議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

◆議会を傍聴される方は傍聴規則により、傍聴席に携帯電話・スマートフォン等を持ち込むことはできません。

6月定例会の日程(予定)

9日	本会議(初日) (一般質問)
11日	経済厚生委員会
15日	総務文教委員会
17日	本会議(最終日)

問合せ先

(52-5800)

予算審査特別委員会

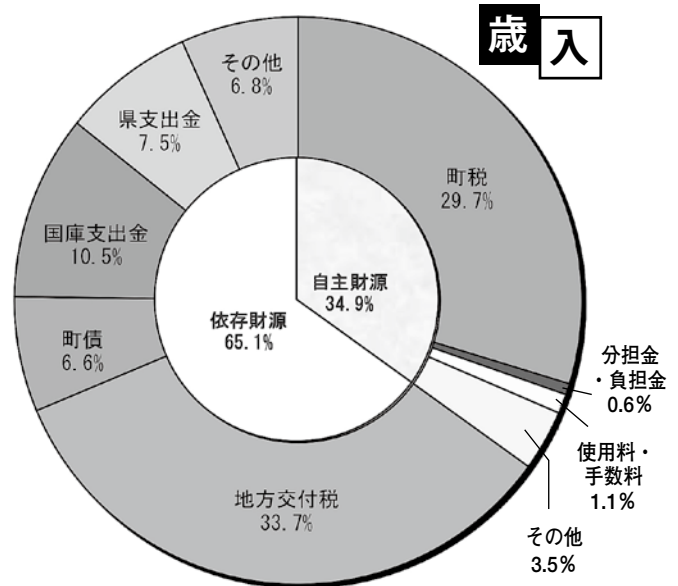
令和2年度一般会計及び各特別会計当初予算の審査を行うため、予算審査特別委員会が設置され、議長を除く全議員で特別委員会を構成して、3月12日に審査しました。



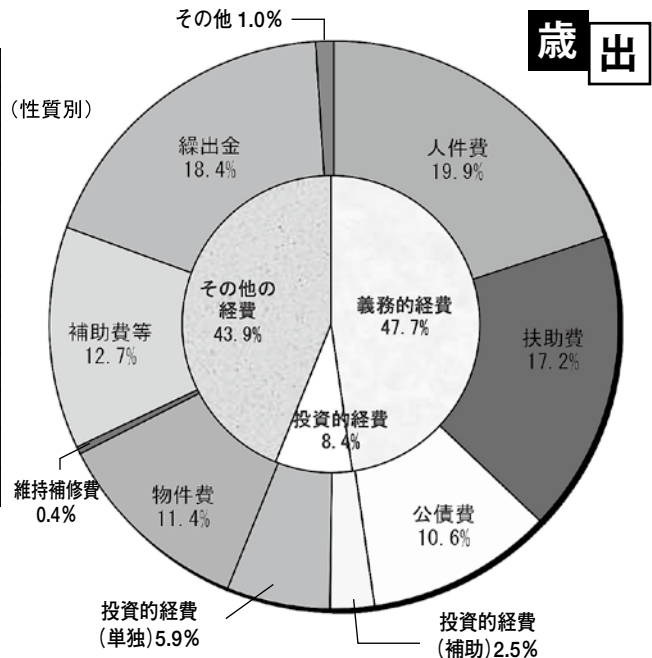
予算審査特別委員会 (3月12日)

光ファイバー網整備 8,810万円

区 分		予算額
自主財源	町税	17億4,073万円
	分担金・負担金	3,717万円
	使用料・手数料	6,489万円
	その他(自主)	2億 298万円
依存財源	地方交付税	19億7,500万円
	町債	3億8,410万円
	国庫支出金	6億1,673万円
	県支出金	4億4,152万円
	その他(依存)	3億9,188万円
合 計		58億5,500万円



区 分	予算額
人件費	11億6,758万円
扶助費	10億 510万円
公債費	6億2,087万円
投資的経費(補助)	1億4,703万円
投資的経費(単独)	3億4,385万円
物件費	6億6,845万円
維持補修費	2,468万円
補助費等	7億4,140万円
繰出金	10億7,580万円
その他	6,024万円
合 計	58億5,500万円



おもな質疑

Q&A

一般会計

《歳入》 ふるさと寄附金

1812万円

Q 企業版ふるさと納税で町の収入は減少するのか。
A 減少すると予想される。

《歳出》

○議会費・総務費

非常用電源設置工事

Q 工法はどのようなものか。
A 詳細は協議中。

PCB（毒性の強い物質）

運搬・処分委託費 53万円
Q 処理は未定か。
A 令和2年度末で完了。

職員人件費

Q 人件費増加の要因は。
A 会計年度任用職員に期末手当の支給。フルタイム勤務者に通勤手当の支給。

オラレ関連池沼埋立工事
500万円

Q 内容は。
A 残りの埋立と水路整備。

光ファイバー網整備事業

8810万円

Q 馬島の予定は。
A 財源の辺地債の要件は50人以上の居住者。離島振興で対応を検討。

ゆめ花開花プロジェクト
365万円

Q 継続した計画となるのか。
A 予算を積みたて継続予定。

○民生費・衛生費

Q 民生費・衛生費
パラリンピック聖火の採火
Q まいぎり式採火とは。
A 摩擦熱での火おこし。採火方法は各自自治体で決定。予防接種委託料

3997万円

Q 接種率の向上とそれに伴う予算の消化を。
A 風疹は国の指針より接種率が低く、広報等で推進。

○労働費・農林水産費・商工費・土木費・災害復旧費
新規就農パンフレット
25万円

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

Q 就農者への対策は。
A 新規就農者向けのパンフレットを刷新し、呼び込みや増加を図る。

のんびらんど・うましま整備事業

1071万円

Q トイレの利用は。
A 施設の維持管理上、4月から10月は利用可能。

案内看板新設・更新工事
48万円

Q 看板の図案でパンフレットの作成をし、待合所に置けないのか。
A 検討する。

町内企業紹介パンフレット作成
20万円

Q 掲載を希望する企業への募集方法は。
A 商工会と連携して行う。

○消防費・教育費・公債費・予備費

防災士育成補助金 2万円

Q 現在何名か。
A 町内4名の防災士。新規取得者に免許取得を補助する。

郷土館整備
15万円

Q 賃貸料の値下げ交渉は。
A 令和3年度が再契約の更新時期なので、賃借料の交渉を行う。

体育施設整備
3476万円

Q TAIKOスポーツセンターの相撲場、ゲートボール場の今後の活用は。
A 検討する。

小中学校留守番電話設置事業
35万円

Q 対応時間と緊急時の連絡方法は。
A 留守電は学校終業から翌朝まで。緊急時は役場の宿直が対応。

◆国民健康保険
特定健診（40才以上）
Q 健診受診者数は。
A 元年度受診者は増加の見込み。新年度は700件を見込んでいる。

◆下水道事業
本町地区・雨水貯留施設関係の用地費
Q 取得は可能か。
A 交渉中である。

◆介護保険
たぶせ茶屋運営補助 6万円
Q 補助要件は。
A 月2回以上継続して開催するもの。

特別会計

【全員賛成】

特別会計

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

【全員賛成】

令和2年度予算の概要

事業名	金額(万円)	事業内容
光ファイバー網整備	8,810	小行司、大波野上・中、竹尾、真殿大国木、中西
庁舎整備	4,120	非常用電源設置
ため池リスク除去	1,550	堤防の決壊被害の発生を防ぐ
のんびらんど・うましま整備	1,378	多目的トイレ設置、コインシャワー更新、案内板
郷土館整備	715	空調設置の取替工事

総務文教

総務文教委員会を3月18日に開き、令和元年度一般会計補正予算、条例7件、その他3件を審査しました。



総務文教委員会(3月18日)

令和元年度補正予算

令和元年度田布施町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億978万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ62億4272万円とする。

《歳入》

○個人番号カード利用環境整備事業

Q マイナンバーカードの交付枚数は。

A 2月時点で2214人。14・4%の取得率。

《歳出》

○総務費

Q テレビ難視聴対策事業。件数は。

A 大国木で2件。麻郷団地や八海の人口減による共同アンテナは維持困難地域に対しては声掛け。



難視聴対策工事

○老人福祉費

Q 買い物送迎バス、今年度は減額補正をしないのか。

A 社協と協議の上、実績と誤差はあまりないため補正はしない。



買物バス

条例

○商工費

Q 地域おこし協力隊。希望者は多いのか。

A 横ばい状態。新年度も新規1名を募集予定。

田布施町総合計画策定検討委員会設置条例の制定

Q 構成員、招集日の配慮を。女性委員の登用。会議開始時間の検討。

A 国のガイドラインにのっとり、産官学連携を軸に検討。女性の委員もお願いし、地域連合自治会の中でも意見を集約。

田布施町監査委員に関する条例の一部改正

田布施町個人番号及び特定個人情報保護に関する条例の一部改正

田布施町職員定数条例の一部改正

教育委員会部局の職員減は業務に支障はないのか。

A 現在と変更はなく業務に支障はない。

職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

業務量が課によって差があると思うか。

A それはある。

Q ルールを決めたら守れるのか。

A 健康第一で規則を遵守するよう指導する。

山口県市町総合事務組合の共同処理する事務及び規約の変更

辺地総合整備計画(竹尾)

辺地総合整備計画(小行司)

辺地総合整備計画(真殿大国木)

Q 人口、面積の比率から言えば小行司地区の事業費が多いが。

A 飛び地であるため、有線の設置等で事業費増。

Q 辺地度点数は関係するか。

A 辺地債に該当するかどうかの基準。

経済厚生

経済厚生委員会を3月16日に開き令和元年度一般会計補正予算を予備審査、特別会計補正予算4件、条例6件を審査しました。



経済厚生委員会(3月16日)

令和元年度補正予算

一般会計

補正予算(予備審査)

○農業振興費

集落営農法人連合体

育成事業

Q どれくらいのコムバイン購入予定だったか。

A 4条刈りで48馬力。

○農地費

農地耕作条件改善事業

Q 有害鳥獣防護柵の自己負担割合は。

A 3.14%。

農道整備事業(川西地域)

Q 中止になったのか。

A 用地買収がうまくいかなかったため次年度へ繰越。

○老人福祉費

Q 老人クラブ補助金減は。

A 一件解散があったため。

Q 一律6万円では不公平感はないか。

A 均等割りりと人数割りがあ

る。

Q 運転免許証自主返納は何件あったか。

A 10件予定に対し17件。

○児童措置費

Q 児童手当減額が大きすぎないか。

A 反省すべき点。子どもの減少なども考慮して令和2年度の予算は計上している。

特別会計

国民健康保険

Q 出産育児一時金減額は

A 当初10人を予定していたが7名と見込まれたため。

下水道事業

介護保険

後期高齢者医療

特別会計

国民健康保険

Q 出産育児一時金減額は

A 当初10人を予定していたが7名と見込まれたため。

下水道事業

介護保険

後期高齢者医療

特別会計

国民健康保険

下水道事業

介護保険

後期高齢者医療



有害鳥獣防護柵

条例

田布施町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

田布施町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

保護者の負担が大きくなるのか。

A 3歳児以上の副食費は保護者負担となる。低所得者の副食費は無償。

Q アレルギーを持つ園児への対応は。

A 個別メニューで提供している。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。



給食を食べる園児

田布施町介護保険条例の一部改正

介護サービス利用者は何名か。

A 認定者は約900名、サービス利用者は約730名。

Q 保険料の改定は。

A 3年に1回の見直しを行う。

田布施町営住宅管理条例の一部改正

契約する際、家賃を未納した場合の取り決めはあるか。

A 連帯保証人を付けている。契約書でなく誓約書として提出。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。

田布施町営特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正

田道路線の認定

町道管理は町か。

町道の管理は地元自治会にお願いしている。農免道路は町直轄管理。

動物の死骸処理はどこに依頼したらよいか。

町民福祉課環境係へ。

3月定例会
一般質問

7人の議員が町政の課題を問う

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

町民グラウンド

夜間照明は

西本 篤史

関係者で協議する

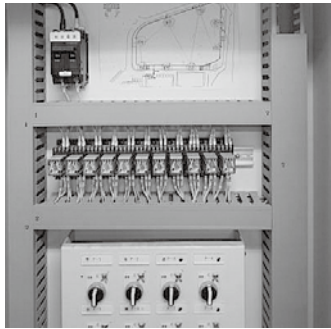
尾崎教育長



西本 篤史 議員

Q 夜間照明施設の全面改修が示された。LED化すれば電気代は1/3、寿命は3倍。初期設備費用は高くつくが、3年後には経費は逆転する。電気代が安い分、夜間照明使用料は安くないか。明るさの調整は出来ないか。省工ネ補助金等で工事代は安くないか。

A 年間のスポーツセンターの電気代は722万円、グラウンド夜間照明337万円。使用料の見直しは設置完了までに関係者や議会で協議する。明るさは水銀灯160灯からLED44灯に減らし、ライトの角度も調整し対応。スポーツ施設等整備事業を活用する。



照明盤

子育て支援

子どもの貧困対策は

西本

子ども子育て支援事業で行う

東 町長

Q 町は子どもの医療費を小学6年生まで無料化するなど子育て支援に取り組んでいる。県、子どもの貧困対策推進計画では平成31年度までに計画し、令和2年度より子どもの貧困対策整備計画を各自治体で策定する。町の整備計画やプレミアム商品券など子育て支援は。

A 子ども子育て支援事業計画を子どもの貧困対策計画と兼ねたものとし、困難な状況にある子どもへの支援の充実を掲げて、ひとり親医療費の実施、就学援助事業、学習の支援を盛り込む。プレミアム商品券は、該当する263世帯292人分の引換券を発行。

未整備地区工事は

西本

町長

光ファイバー網

総事業費1億4千万円。令和2年度は小行司、大波野上・中、竹尾、真殿、大國木、中西。未整備地区、263世帯。ケーブルTVの計画はない。

Q 未整備地区では数年前から要望書が出ている。これから高速インターネット網は不可欠である。整備費用は幾らか、補助金は出るのか。地区は町内の何処か、何戸か。整備は2年計画とされているがどこからす

A 補助金は高度無線環境整備推進事業、期間は2か年。財政負担、令和2年度8千8百万円、3年度5千5百万円。



光ファイバーケーブルクロージャ

若者に魅力ある町の創設

町の立ち位置の比較を

松田規久夫

数値のみの比較は難しい

東 町長



松田 規久夫 議員

Q 少子化で昨年11月に生まれた子は1人、1カ月ゼロとなる可能性も大きい。田布施町は財政力が下位でも、他の市町に勝てる可能性はある。田布施町の立ち位置はどうか。土俵の大きさを調べようではないか。住民サービスを一覧表にして比較する案はどうか。

A まちの将来像である笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施を目指し、子育て支援に取り組んでいる。国・県の補助制度を利用したものが多く、近隣の市町と比較して、町独自の突出したサービスはない。子どもを産み育てたいと思える町にするのか検討している。



子育て支援の第一保育園

町のエネルギー政策

担当者を明確に

松 田

総務課で対応

町 長

Q BCP(事業継続計画)は被害を最小限に抑え業務を素早く再開させる非常時対応マニュアルである。何があっても住民に提供する業務を止めないための計画とも言える。エネルギー担当を明確にする考えはないか。電力の経費削減策、早期復旧の動力確保に繋がる。

A 令和2年度に国土強靱化地域計画と町備蓄計画を策定する。町の組織、業務や必要な資源は変化している。P



TAIKOスポーツセンターのバックアップ電源

DCA手法で継続的に計画の見直し・更新を行い、業務継続マネジメントに取り組んでいく。緊急時の来庁困難者を考慮し、課対応と考えている。

町のエネルギー政策

原発に対する考えは

松 田

県にいう立場ではない

町 長

Q 原子力の利用方法は、平和的利用が対極にある戦争利用。震災後に町民の意向を踏まえ田布施町議会は、上関原子力発電所建設に関する意見書を可決した。国は原発の新設を認めていない。昨年、県知事の中国電力申請許可に、なぜ町長はクレームを言わないのか。

A 許可は、県において、それぞれ県が所管する法律や条例の規定に基づき申請内容を審査し、基準を満たしているかどうか判断し許可されたものであり、法令上、町に意見を求められるものではなく、また町には何らの権限もないことから、県知事に意見をいう立場でない。

行政と地域

協働のまちづくりは

石田 修一

活動を推進

東 町長



石田 修一 議員

Q 本町は公民館を拠点に地域の活性化を図ってきた。しかし急速な高齢化や人口減少によりその環境は厳しい。愛媛県内子町を参考に、町の職員が現場に向き、公民館長や自治会と一緒に計画や地域の活動に組み、住民と協働のまちづくりが必要ではないか。

A 麻里府地区をモデル地域とし、行政、包括支援センター、社会福祉協議会と地域が協働し課題を話し合う「協議体」を現在進めている。



協議体設立に向けた勉強会 (麻里府地域)

地域の課題を明確にし、地域の多様な資源を生かす取り組みを実現可能なものから実施し、ほかの地域にも広げていきたい。

公共施設整備

現状と今後の計画は

石田

方向性をまとめ実施

町長 尾崎教育長

Q 中央公民館は耐震設備もなく老朽化が進んでおり、第2庁舎の建設案が示される時期と思うが進捗状況はどうか。麻里府公民館は津波、高潮の影響、麻里府保育園は土砂警戒区域。現在の場所から速やかに移転すべきと考えるがいかがか。

A 中央公民館は建替が必要。教育委員会等の移転先の議論を深め、令和2年度中に方向性をまとめる。現在の麻里府公民館は津波、高潮対策に適さず、保育園も土砂災害警戒区域で地域には安全な避難場所がない。中央公民館建替後に公民館の移転を実施する。



老朽化の進む中央公民館

総合計画

水道料金の引き下げは

石田

広域化に取り組む

町長

Q 柳井地域1市4町すべての水道料金は、県内で一番高く、3倍の料金格差が生じている。企業誘致や若者定住に大きな支障となっている。水道事業の広域化が実現できれば、水道料金引き下げができるかと考える。第6次総合計画の中で最重点施策として取り組んでほしい。

A 水道事業の広域化は国の施策の下、全国的なものとなっている。柳井地域1市4町すべて、県内で最も高い料金である。現状では料金の低減を実現することは困難であり、総合計画策定検討委員会の中で具体的に調査審議する。今後も構成団体と広域化の取組を進める。

防犯対策

進捗状況は

竹谷 和彦

引き続き検討する

東 町長



竹谷 和彦 議員

Q 昨年9月議会で庁舎や町内施設への防犯カメラ、公用車へのドライブレコーダーの設置について質問した。その後の進捗状況はいかがか。また防犯強化のため、町民への防犯カメラやドライブレコーダーの設置に対する助成を行っているかどうか。

A 令和2年度当初予算で町長室から役場前交差点までの防犯カメラ設置を検討したが、非常用電源設置工事等の優先事業があり、見送った。数台の出張車にはドライブレコーダーを設置予定。町民に対する防犯機器への助成は考えていない。



公 用 車

役場庁舎内の設備充実

設置予定、計画は

竹谷

設置計画はない

町 長

Q 庁舎内には職員用のシャワールームや宿泊、仮眠場所がないが、大きな事故・災害発生が懸念される今日この頃、万が一の事態に備えて、そういった設備が必要なのではないか。現在の考えや今後の設置計画や予定はないか。

A 昨年度、庁舎耐震改修工事を実施し、震度5強に耐える庁舎となったが、工事前と変わらず限られたスペースで執務を行っており、新たに部屋や設備を設置する場所がない。他の公共施設の整備事業も必要であり現時点での設置計画はない。



耐震工事を終えた庁舎

デマが流れたとき

対応は

河内 賀寿

ホームページで注意喚起

東 町長



河内 賀寿 議員

Q コロナウイルス関連のTVニュースで、トイレットパーパーが品切れというのを放送していた。原因は中国生産だというSNS配信のデマがきっかけとのこと。冷静に考えればすぐわかるウンだ。町は放送でデマだと呼びかけることもできただろうが、対応について問う。

A SNSのデマ情報で、買いだめが相次ぎ、業界団体や政府は、トイレットパーパーの98%は国内生産で、品切れにはならないと消費者に冷静な行動を呼びかける異常な事態となった。町ではホームページに掲載し注意喚起をしている。放送までは考えていない。



やっと購入 (イメージ)

電柱に万国旗

教育用に貼っては

河内

許可が難しい

町長

尾崎教育長

A 賑やかで活気がある町を目指すのに、電柱に万国旗を貼るのは児童生徒が興味を持ちよいかもしいれないが、中国電力及びN.T.Tの許可は困難。知識の習得には大変有効な手段。町の人たちが地域を盛り上げる活動としては大賛成だが許可を取るのには難しい。

Q 本町の子供たちが「これは全言言えるよ」と自慢になるようなこととして、万国旗が言えれば素敵だなど思った。大阪万博も控え、町の電柱に貼ってあれば、小・中・高と登下校時に目に入り続け、自然に覚える。国と首都名は下に書く。教育に大変いいと思うがどうか。



現在貼られている海拔標示

新型コロナウイルス

感染症対策は

穴井 謙次

マスク・手洗いを

東 町長



穴井 謙次 議員

Q 新型コロナウイルスが全世界に感染拡大している問題で政府は対策方針を決定し国民への協力対応をお願いしている。

A 町は感染防止、及び不測の事態に備え、現在どのように町民に呼びかけ、感染拡大防止の対応に取り組んでおられるか尋ねる。

A 田布施町新型コロナウイルス対策本部を設置。

国・県より情報収集し町ホームページに掲載、周知に努めている。町イベントの中止

や開催の延期を決定、関係団体にも自粛をお願いしている。職員の対応策研修、マスクや消毒液の配備、手洗いの徹底を指示している。



役場窓口の消毒作業

子育て支援

新たな施策は

穴 井

所得制限撤廃する

町 長

I C T

教育環境整備は

穴 井

整備を進める

町 長

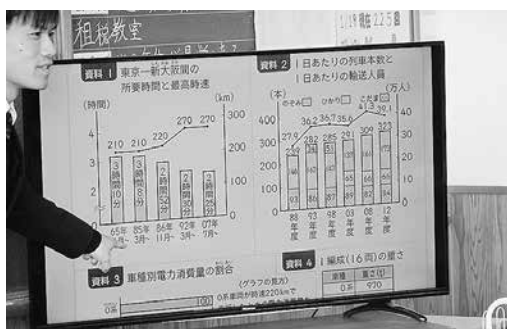
尾崎教育長

Q 少子化人口減少対策として町では「子ども子育て支援」事業を行ってきた。
① 来年度、町の新たな子育て支援施策はあるか。
② 乳幼児医療費助成制度の所得制限の撤廃について。
③ 新規導入の「子育て支援アプリ」はどのようなものか。

A ①「産前産後サポート事業」自宅を訪問、家事や育児を支援②未就学児童全ての家庭で8月より医療費を完全無償化とする③スマホ向けアプリで、妊娠・子育て期における町からの情報、子供の成長記録や予防接種のスケジュール管理など母子健康手帳の補完が可能。

Q 国は全国の小・中学校で高速・大容量通信環境と一人一台端末環境の整備を進めている①田布施町における整備状況及び計画は②今後の小・中学校においてはICTを活用してどのような授業が進められようとしているのか③保護者の不安解消に説明会開催計画は。

A 令和2年度中に、すべての小・中学校の高速ネットワーク環境の整備を完了、5年度までに一人一台の端末を順次整備する②大型モニターやタブレットに映し出される写真や動画を活用した授業。端末に問題を一齐送信し、子供達はそれを解くという授業形態等③現時点、考えていない。



大型画面を活用しての授業（麻郷小）

◎その他の質問
水道管の老朽化、漏水対策は

二元代表制

議会と行政は対等且つ独立性を有するか

國本 悦郎

そうである

東 町長



國本 悦郎 議員

Q 議会の大きな役割は、行政をチェックすることで、議会と行政は「機関対立型システム」である。

執行部の反問権、「議会と行政は車の両輪で、ワンチームになれ」という車の両輪論に対する見解、二元代表制についてHPへのアップ等を問う。

A 本町では、反問権はない。議会は行政をチェックする機関であり、対立構造がある。いずれかがブレーキを踏むこ

とは当然である。だが、議会も行政も町の発展と町民の福祉等の向上のために知恵を出し合い協調していく必要がある。HPには「議会の役割」で記載中。

二元代表制とは 立法府を構成する議員と、行政の長をそれぞれ住民の直接選挙で選ぶ制度で、「議院内閣制」とは対照的な概念。二元代表制では、議員は法律や予算などを審議・決定する権限をもつが、その執行は行政の長が責任をもつため、立法権と行政権の分離を徹底できる利点がある。日本では憲法93条で、地方自治体の首長と地方議員を住民が直接選挙で選ぶ二元代表制をとるよう定められている。(日本大百科全書より)

町道の草刈業務

基本的にはどこが負うのか

國本

町が2回程度行う

町長

Q 少子高齢化が進行し、地区内にある自治会だけでは町道にはみ出ている草刈り等手に負えなくなってきた。

町道神過線にはみ出た灌木や雑草が放置されダンプの往

来で危険度が増している。今後、どこが責任をもって草刈り業務等を継続するのか。

A 町道の多くは、地元へ管理をお願いしている。町道神過



町道神過線 (奈良地区)

線では、今後、農道から合同斎苑までは地元自治会、合同斎苑からテクノ7の先までの道路沿いにある民有地等は所有者、他は町有地が道路沿いにあり、町道は直轄地なので、町が年2回程度草刈り業務等を行う。

町歌斉唱

式典で最後まで斉唱を

國本

今後はそうしたい 尾崎教育長 町長

Q 町歌には田布施町の代表的な山、川、海が織り込まれている。ここ3年間出ている成人式の最後の町歌斉唱では2番までで伴奏が打ち切られ違和感を覚えた。いつからそうなり、今後はどうするのかを質し、町歌のHPには楽譜と歌詞を同コンテンツにするよう要請。

A 平成26年1月の成人式以降実行委員会形式に変えてから2番で打ち切られている。成人式以外の町の主な行事で

は全て3番までを斉唱しており、来年度からは3番まで歌うよう改善を求めていきたい。HPの町歌の楽譜と歌詞の2つのコンテンツを一つにまとめたい。

◎その他の質問

・宅地の形状調査の公表を

※お詫びと訂正 議会だより144号に次の誤りがありました。

國本悦郎議員一般質問 人事評価 Q ③年度の29が抜けておりました。正しくは29年度です。お詫びして訂正いたします。

議会だより

144号を読んだ感想です

◆議会だより

モニター募集

◆内容

議会だよりを読んで、感想を寄せていただきます。

◆応募資格

議員、公務員を除く、町内在住の20歳以上の方

◆募集人数(地域別)

城南、東田布施、麻里府各1名、西田布施2名

◆任期(2年間)

令和2年6月1日から令和4年5月末まで

◆応募期限

5月15日

◆応募・問合せ先

議会事務局

☎52-5800

読み易い議会だよりに

吉井 浩憲

今年も151名の新成人を迎えることができました。新成人の皆様おめでとうございます。これからの田布施町を担う仲間が増え頼もしい限りです。共に住みやすい町を作っていきましょう。

いま工事中の地域交流館も田布施町にとつても大きな話題の一つです。

私も週の何度が新鮮な野菜や果物、魚を求めて足を運びます。

町外からの人も多く手狭な感じがしていました。それが解消されることとなりそうです。

楽しくゆつくりと買いたいものができる交流の場としてさらに発展してほしいものです。

皆様もお気づきのことと思いますが、議会だよりの紙面の一部が変わりました。今までの6段から5段となり文字も大きく空白も巧みに利用されて格段に読み易く親しみやすくなりました。

今後5段編集を続けてほしいと思います。

優しいまち作りを

国廣 悦子

経済厚生の一介護保険サービス利用者は」という問いに対し、「認定者数は908名」とありました。町民全体の約6%といったところでしょうか。デイサービスやヘルパー等それぞれが必要なサービスを利用していただくことで、介護保険を申請するほどではなくても、ちよつとしたことで困っている高齢者がたくさんいます。とりわけ、ゴミ出しに困っている方は多いでしょう。

家から遠い、家の前が坂道、足が不自由、腰が曲がっている。またゴミ出しの曜日が分からない、仕分けができない等。お隣さんはどうやってゴミ出しをしていますか?車の通勤途中で、大きなゴミ袋を休み休み運んでいる人を見かけませんか?空き家はあってもゴミ屋敷はない。一人一人が思いやりの気持ちで少しづつ持ち寄れば、そんな優しいまち作りができるのではないのでしょうか。

町の明るく未来の為に

高月 圭子

田布施の未来を背負う新成人たちの姿に希望を抱く反面、新成人の人数が、減少していることを寂しく感じました。

昨年一年の田布施町内の出生数が、私の小学生時代(東小)の同学年の人数よりも少ないのには、驚き、閉口しました。

町の明るく未来の為に出生率増加と子育て世代の転入が望まれますが、父親が町内企業に転職された子育て世代でさえ、通勤時間がかかる岩国市や光市への定住を検討されているのが現状です。

12月定例会の本会議、一般質問等を拜見して、施設の充実だけでなく、以前よりも子育て支援等に積極的に取り組まれていくことは、明るい材料ですが、更に思いきった施策が必要と痛感します。

子育ても終盤、小さな文字が最近、見えづらくなってきた私にとって、一般質問のページは、字が大きく読みやすくなりとても幸せでした。

わが町にも欲しい

藤田 枝里香

視察研修や研修大会のページを興味深く読みました。防災や子育て支援の充実、広報の視認性の向上といった面で研修に行かれており、一般質問で節々に研修で得た内容を、わが町にも取り入れては?と提案されていて、有意義な研修だったのだなと思えました。

私が特に注目したのは、岡山県奈義町の大人と子供が世代を超えて誰でも利用できる「なぎチャイルドホーム」。実際、娘が0〜3才の時、支援センターに数回お世話になりましたが、年齢に応じて利用日や時間が設定され、気軽に行けませんでした。お試し暮らしの家「おいでえ」や各公民館などで、幼児とママだけでなく、小学生も放課後立ち寄りたり、ご年配の方も気軽に立ち寄れるスペースが開設されたら、いいなあと思いを膨らませました。

いつでも行ってよくて多世代が交流するあったかい居場所づくり。横も縦もつながりが増えて楽しくそうです。

未来の田布施を思う

山本 裕美

華やかな表紙の写真に見惚れました。新成人のみなさん、おめでとございます!

今年度、新成人は151名とのこと。20年前のわたしの時は、ひと学年200名でした。そして、2歳になる息子の同級生は70名程度と聞きます。少子化が加速していることは否定できませんね。

一般的に子育て支援は「票にならない」と後回しにされがち。その中で独自の施策を打ち出して人口増を実現した明石市に注目してみました。人口が増えると税収も増えますよね。どの施策も明石市が特別だからできたというわけではなさそうです。

ハード面ではなく、ソフト面での改革だからです。もつとそういう議論があるといいなと、議会だよりを読んで思いました。

すべての世代が暮らしやすい田布施であってほしいですね。

自然からの警告



高 中 孝

昨年末、中国武漢で発生した新型コロナウイルスの感染は拡大を続け、2月にはアジア、欧州、アメリカ大陸へと拡がった。3月に入ると日本では政府の要請で小・中・高及び総合支援学校が一斉に休校に入った。

毎日見られた児童の登下校時の元気な姿が町から消えた。

東日本大震災以来の国家的非常事態である。地球温暖化防止に各国の足並みは揃わない。中東では紛争が絶えず難民が出続ける。未曾有の原発事故を経験しながら原発を止められない日本。

今回のウイルスは自然からの警告ではないか。

大自然の恵みに感謝



清 神 清

地震、豪雨、異常気象が続く中、追打ちをかけるように新型コロナウイルスの感染で世界中が恐怖に見舞われています。いつ我が身に襲いかかるか判らない自然災害。

電気ガスそして生活に欠かせない水が使えなくなると生活が出来ない現代社会。我が家では昔な

がらの大自然の恵みを一杯に受けて生活をしています。

水は冬温かく、夏には冷たいボーリングによる地下水を利用。風呂はぼかぼかと温かい、薪が燃料。秋は採れたての新米を食し、冬は狩猟に出かけ、イノシシの捕獲。シシ鍋は最高の贅沢です。大自然の恵みに感謝。

議員リレー随筆

発見！クイズたぶせ？

出題クイズを募集

小・中・高校生の皆さん（限定）
田布施町にちなんだクイズをつくってみませんか？
採用されれば一生の記念になりますよ。
どしどしご応募まっています。

応募方法

ハガキに①クイズの問題・答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

- 宛先 〒742-1592 山口県熊毛郡田布施町大字下田布施 3440-1 田布施町議会事務局 宛
- 応募締め切り 令和2年8月31日
- Eメールからもご応募できます gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

※採用された方には図書カードをお送りします。
※一人で何問でも応募できます

※前回の答えは多羅葉（タラヨウ）でした。町指定の天然記念物だけあって町民の皆さんよくご存じでした。ご応募ありがとうございました。

編集後記

パンデミックとなったコロナウイルス。全世界130カ国を超える国が全く終息の目処が立たず混乱している。

我が国でもオーバーシュートがいつ起きるか分からない不安な毎日を送っている。今こそ全国民がワンチームになり対応しなければならぬ。

『他人事ではない。明日は我身』

「議会だより」も平成13年に最優秀賞（全国二位）を受賞してから久しい。そろそろ！受賞は励みになる。それに向け頑張りたい。（谷村）

【議会広報委員会】

- 委員長 河内 賀寿
- 副委員長 竹谷 和彦
- 委員 谷村 善彦
- 委員 清神 清
- 委員 松田規久夫
- 委員 穴井 謙次